



兵庫県立姫路東高等学校

令和4年10月11日発行

SSH通信

R4-5(第25号)

東京博物館研修を実施しました

9月30日(金)～10月2日(日)の日程で、本校希望生徒25名(1年次生16名、2年次生9名)による東京博物館研修を、国立科学博物館および日本科学未来館にて実施しました。

10月1日は国立科学博物館で理学の基礎に関する展示を主に見学しました。日本最大の展示数を誇るだけあって、生徒は各自の興味のある展示の豊富さに驚いていました。2日は日本科学未来館で工学や科学と社会のつながりに関する研修を行いました。ここでは科学倫理に関するビデオ展示もあり、時間を惜しんで見入っていました。2日間の研修において、研究者との対話を通じて、課題研究の新しい視点を獲得することができました。



(国立科学博物館での展示見学)



(日本科学未来館での研究者との対話)

学会発表に参加しています！

① 日本動物学会で高校生ポスター賞を受賞

9月10日(日)、早稲田大学にて開催された日本動物学会 第53回早稲田大会で、本校2年次の岸上葉菜さんがポスター発表を行いました。



(日本動物学会での様子)

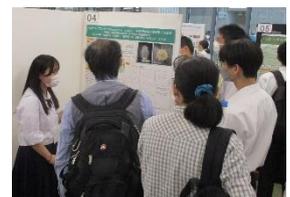
タコやイカの腎臓で生息する

ニハイチュウという寄生虫の成長過程の研究を発表しました。なお、この研究は大阪大学 SEEDS プログラムを活用し、同大学の古谷秀隆教授の指導を得て、科学部生物系研究部として行っています。

本研究は、優れた研究におくられる「高校生ポスター賞」を受賞しました。また、今年中に古谷先生と連名で論文を投稿することになっています。

② 日本植物学会でポスター発表

9月17日(土)、京都府立大学にて行われた日本植物学会第86回大会に、本校科学部生物系研究部サボテン班が参加し、ポスター発表を行いました。サボテンのトゲの配列がらせんを描いていることを明らかにし、その方程式を求めるといった新しい視点の研究で、多くの研究者から高い評価を得ました。



(日本植物学会での様子)